



© 磐田市
磐田市イメージキャラクター
「しっぺい」

健幸いわた まちの保健室

～ 磐田市介護保険事業の状況 ～

令和5年8月17日

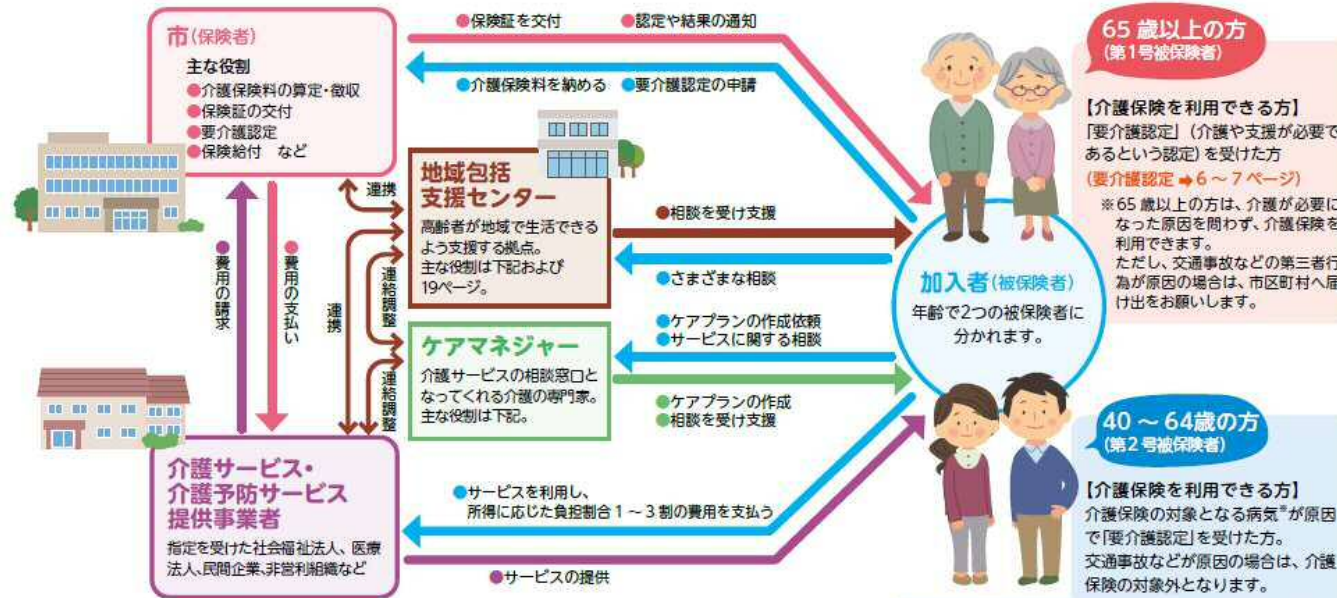


磐田市 健康福祉部 高齢者支援課

介護保険制度の概要	3
高齢者数と高齢化率の推移	4
要介護・要支援認定者数、認定率の見込み	5
介護給付費の推移・見込み	7
介護保険事業の財源と保険料	9
本市の目指す姿	14

住み慣れた地域でいつまでも元気に

介護保険は、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための制度です。40歳以上の皆さんが加入者（被保険者となり、保険料を納め、介護が必要になったときには、費用の一部を負担することで介護保険サービスを利用できます。運営は市で行っています。



「地域包括支援センター」とは？
 地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口です。
 →問い合わせ先は32ページ。

【主にどんなことをするの？】
 ●高齢者や家族、地域住民からの介護や福祉、健康や医療に関する相談への対応、支援
 ●介護予防ケアプランの作成、介護予防事業のマネジメント
 ●高齢者に対する虐待の防止やその他の権利擁護事業 など

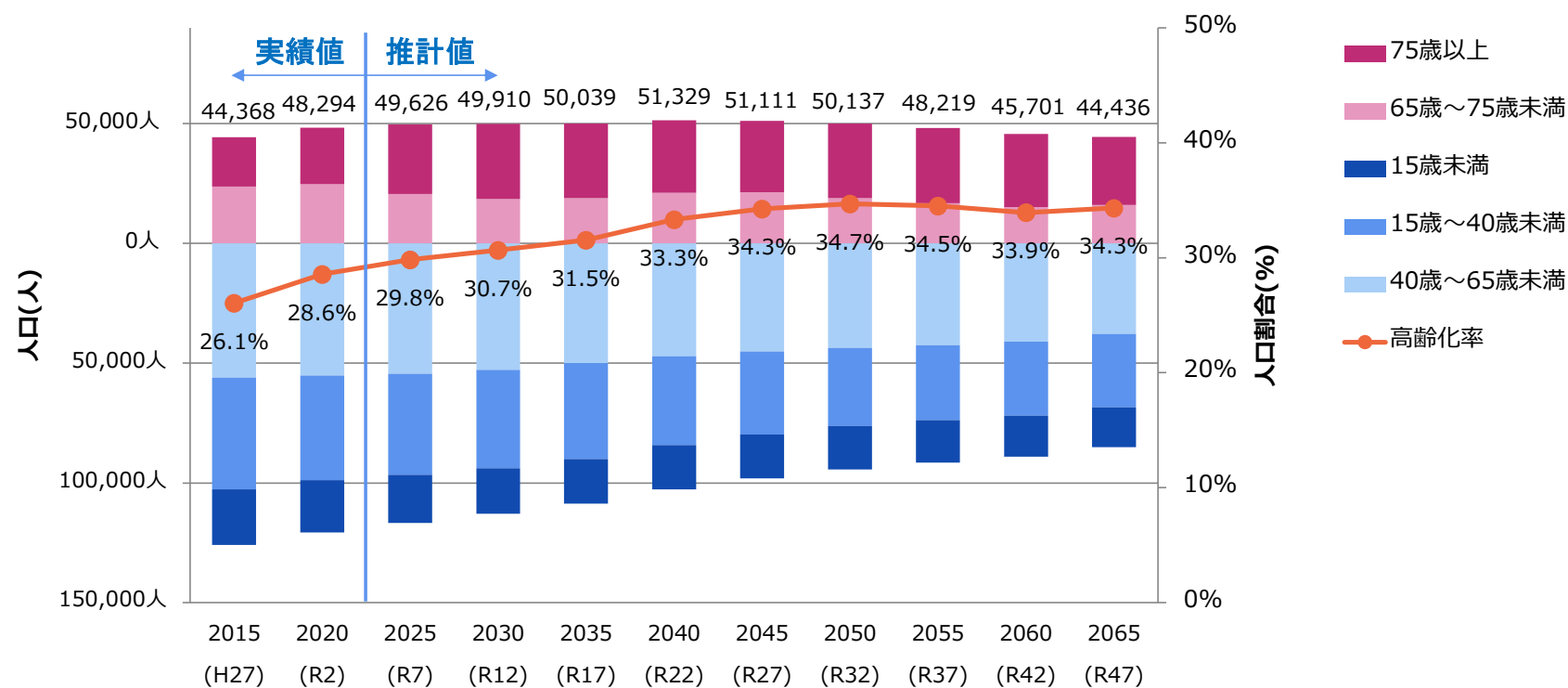
「ケアマネジャー」とはどんな人？
 ケアマネジャーは、利用者の希望や心身の状態にあったサービスが利用できるように導いてくれる介護サービスの窓口役です。
 ケアマネジャーは正式には介護支援専門員といひ「居宅介護支援事業者」等に所属しています。

【ケアマネジャーの役割】
 ●要介護認定の申請代行 ●ケアプランの作成
 ●介護サービス事業者との連絡調整
 ●サービスの再評価とサービス計画の練り直し など

- ※介護保険の対象となる病気(特定疾病)には、下記の16種類が指定されています。主治医にご相談のうえ申請をお願いします。
- がん (医師が一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断したものに限る)
 - 閉鎖性気管支炎
 - 閉鎖性肺炎
 - 閉鎖性胸膜炎
 - 閉鎖性肺病
 - 閉鎖性気管支炎
 - 閉鎖性肺炎
 - 閉鎖性胸膜炎
 - 閉鎖性肺病
 - 閉鎖性気管支炎
 - 閉鎖性肺炎
 - 閉鎖性胸膜炎
 - 閉鎖性肺病
 - 閉鎖性気管支炎
 - 閉鎖性肺炎
 - 閉鎖性胸膜炎
 - 閉鎖性肺病

高齢者数と高齢化率の推移

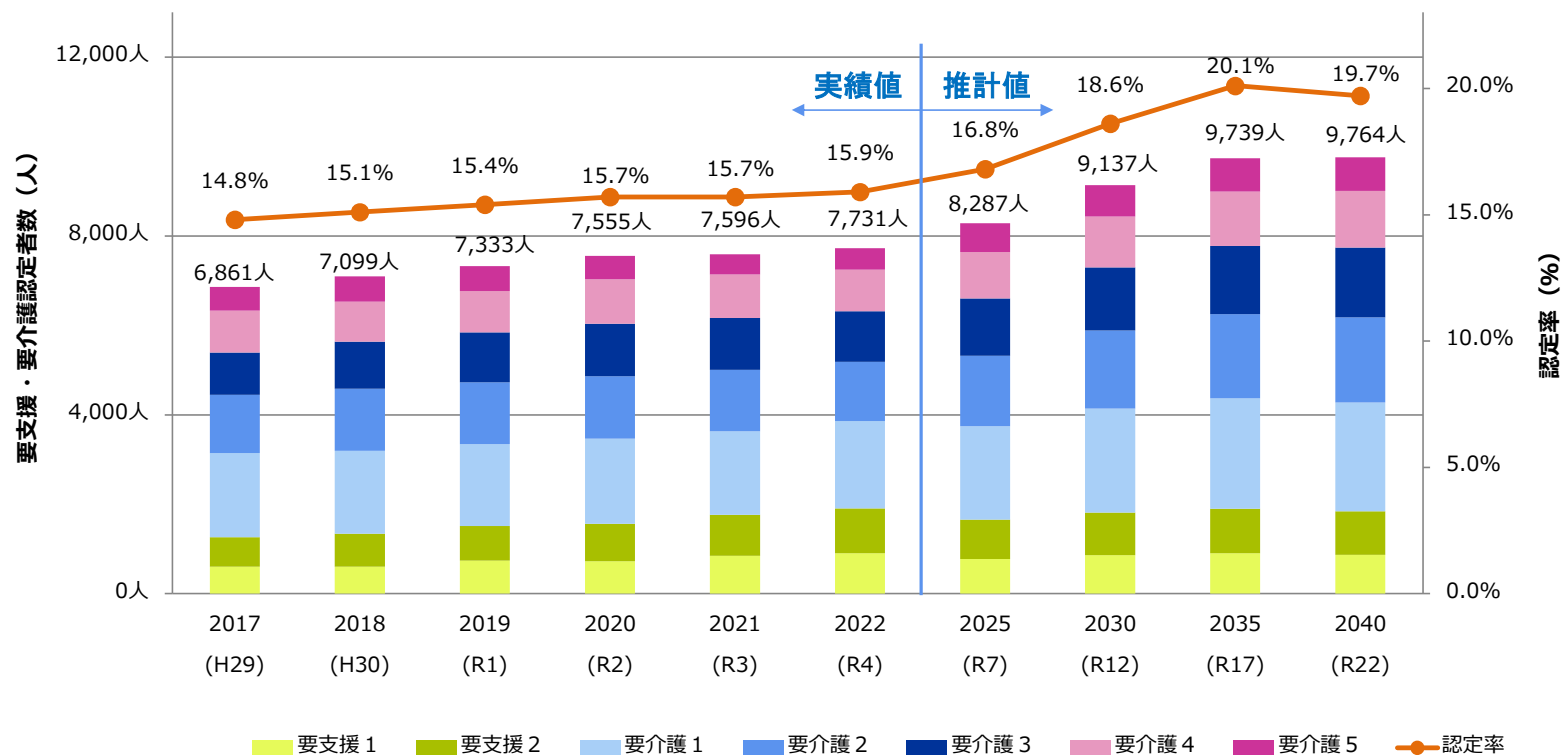
本市の高齢者人口及び高齢化率は増加し続けており、2022年度（令和4年度）末時点で高齢者人口：約49,000人 高齢化率：29.1%となっている。推計では、2040年度（令和22年度）頃に高齢者人口のピーク（約51,000人）を迎える。また、高齢化率は34%前後でしばらく推移する見込みである。



【出典】第2期磐田市人口ビジョン

要介護・要支援認定者数、認定率の見込み

認定者数及び認定率は、年々上昇する傾向にある。
 認定者数は2040年度（令和22年度）まで増加し、それ以降は高齢者人口の減少とあわせて認定者数も同様に減少していくことが予想される。

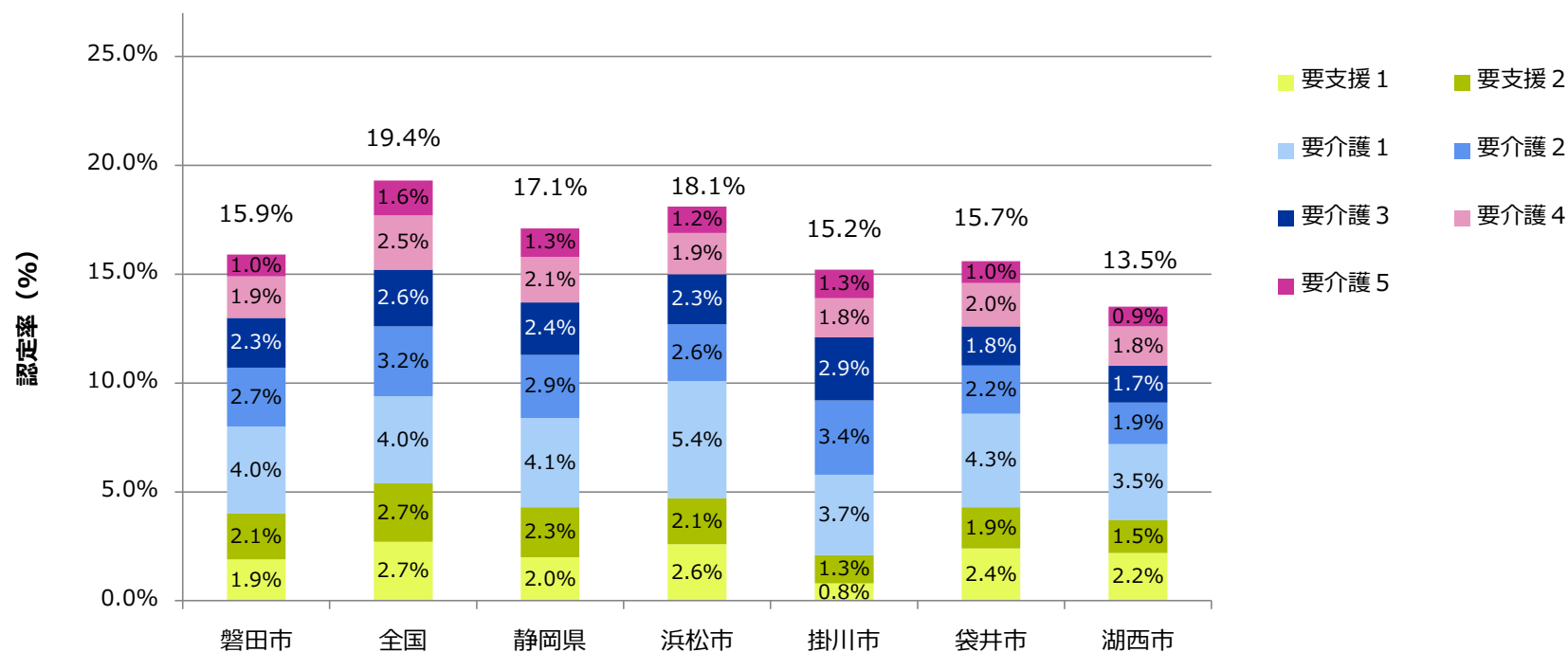


【出典】2022年度までは介護保険事業状況報告（月報）

2025年度以降は第8期磐田市介護保険事業計画

要介護・要支援認定者数、認定率の見込み

認定率は、全国及び静岡県よりも低い率となっているが、周辺市町と比較すると高い状況となっている。

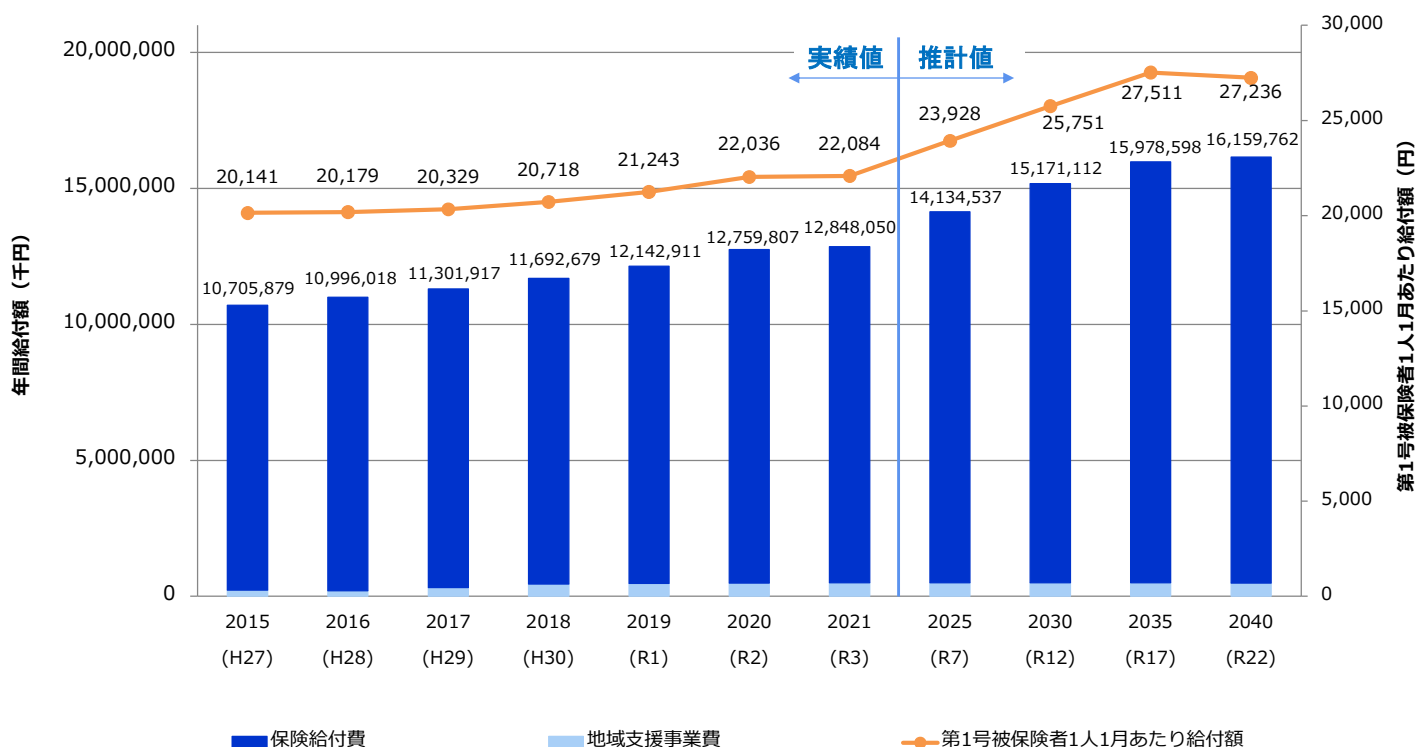


【時点】令和5年3月(2023年3月) ※2号被保険者を含む。

【出典】厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

介護給付費の推移・見込み

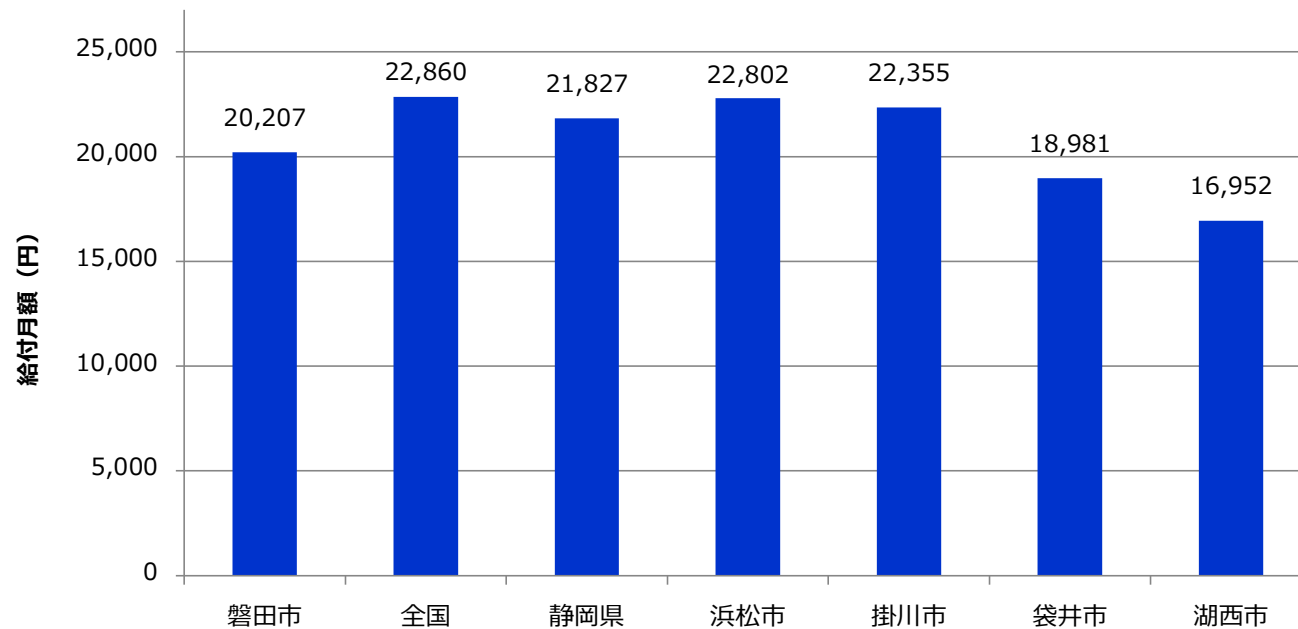
介護給付費は、高齢者人口の増加に伴い年々上昇する傾向にある。高齢者人口は2040年度（令和22年度）まで増加する見込みであり、給付額も比例して増加することが予想される。



【出典】年間給付額：2021年度までは保険給付費及び地域支援事業費の決算額
 2025年度以降は第8期介護保険事業計画
 第1号被保険者1人1月あたり費用額
 2021年度までは年間給付額を各年度末における1号被保険者数で除した額
 2025年度以降は第8期介護保険事業計画

介護給付費の推移・見込み

保険給付費のうち、在宅・施設・居住系サービスの1人あたり給付月額、全国及び静岡県より低い状況にあり、周辺市町と比較すると概ね中位の状況にある。



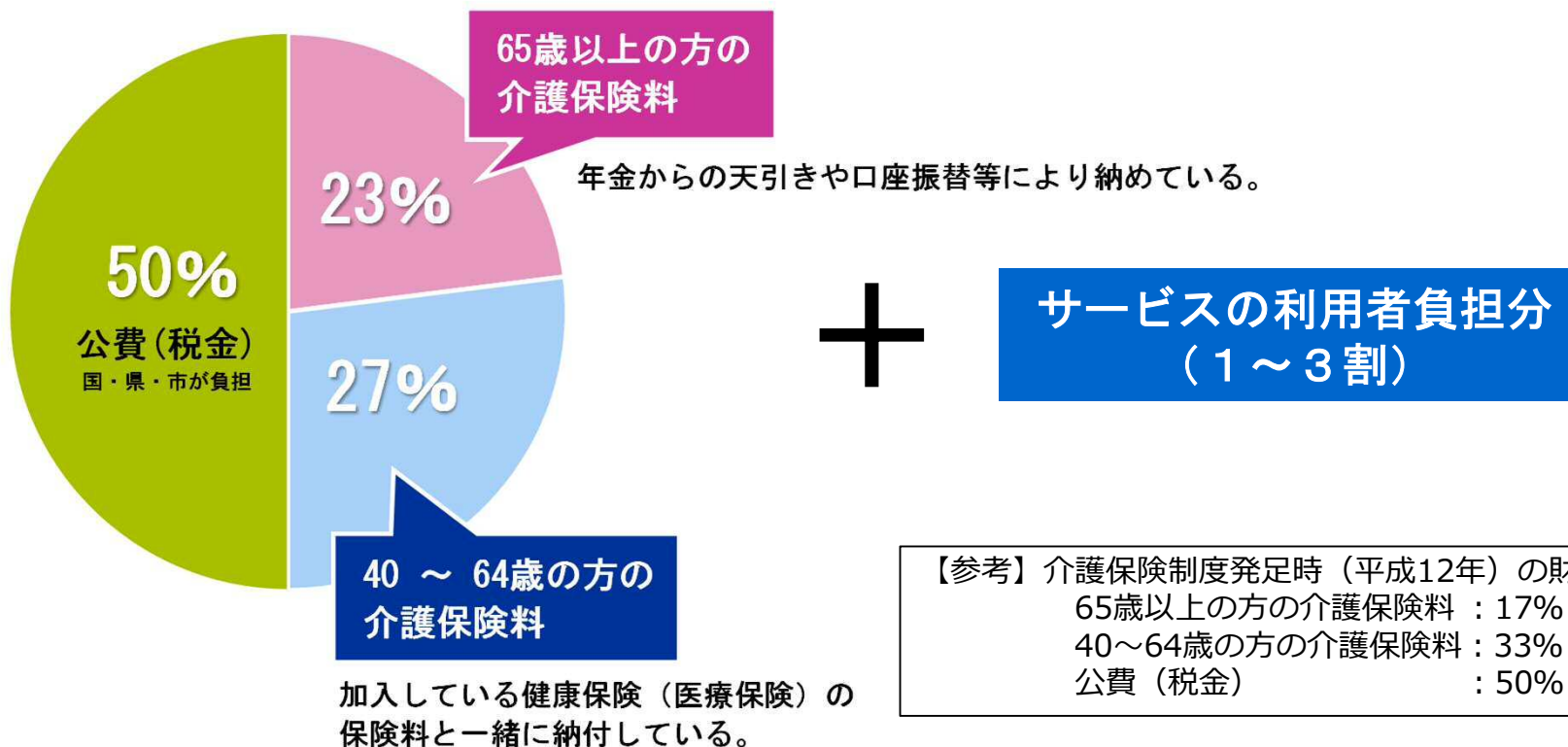
【時点】令和3年第1号被保険者1人あたり給付月額

【出典】厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

介護保険事業の財源と保険料

介護保険の財源は、国や県、市が負担する「公費」と、40歳以上の方が負担する介護保険料を財源に運営されている。

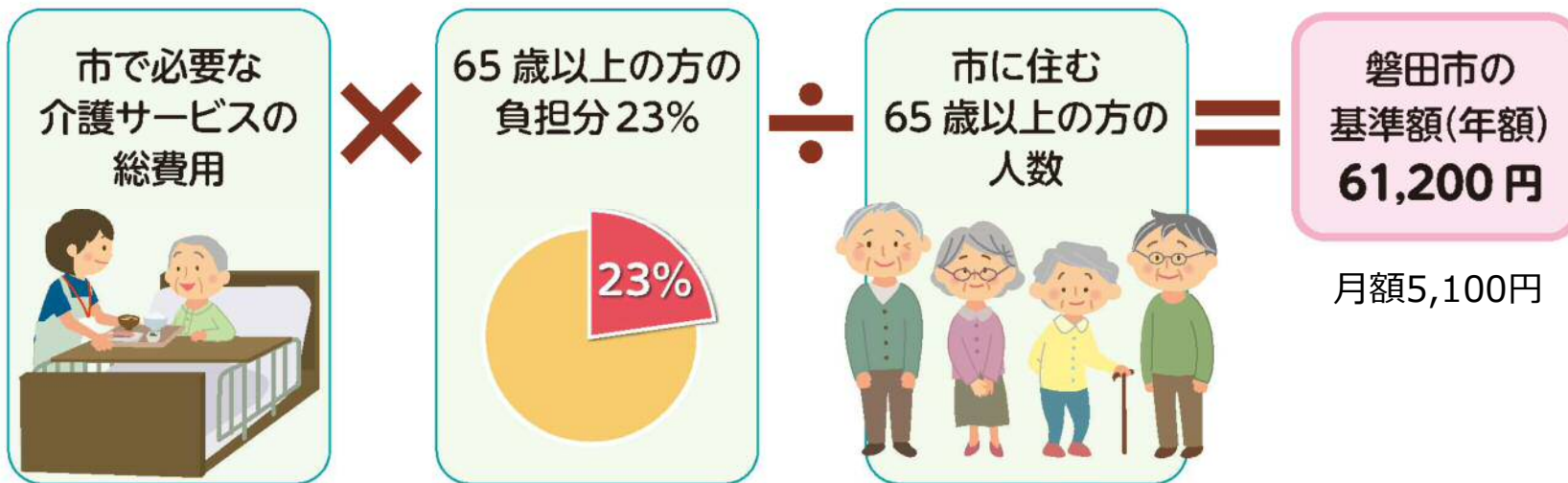
介護保険の財源



【参考】介護保険料の決まり方

65歳以上の方の介護保険料は、市の介護サービス費用を賄うことができるよう算出された「基準額」をもとに決まる。

基準額の決まり方



【参考】介護保険料の決まり方

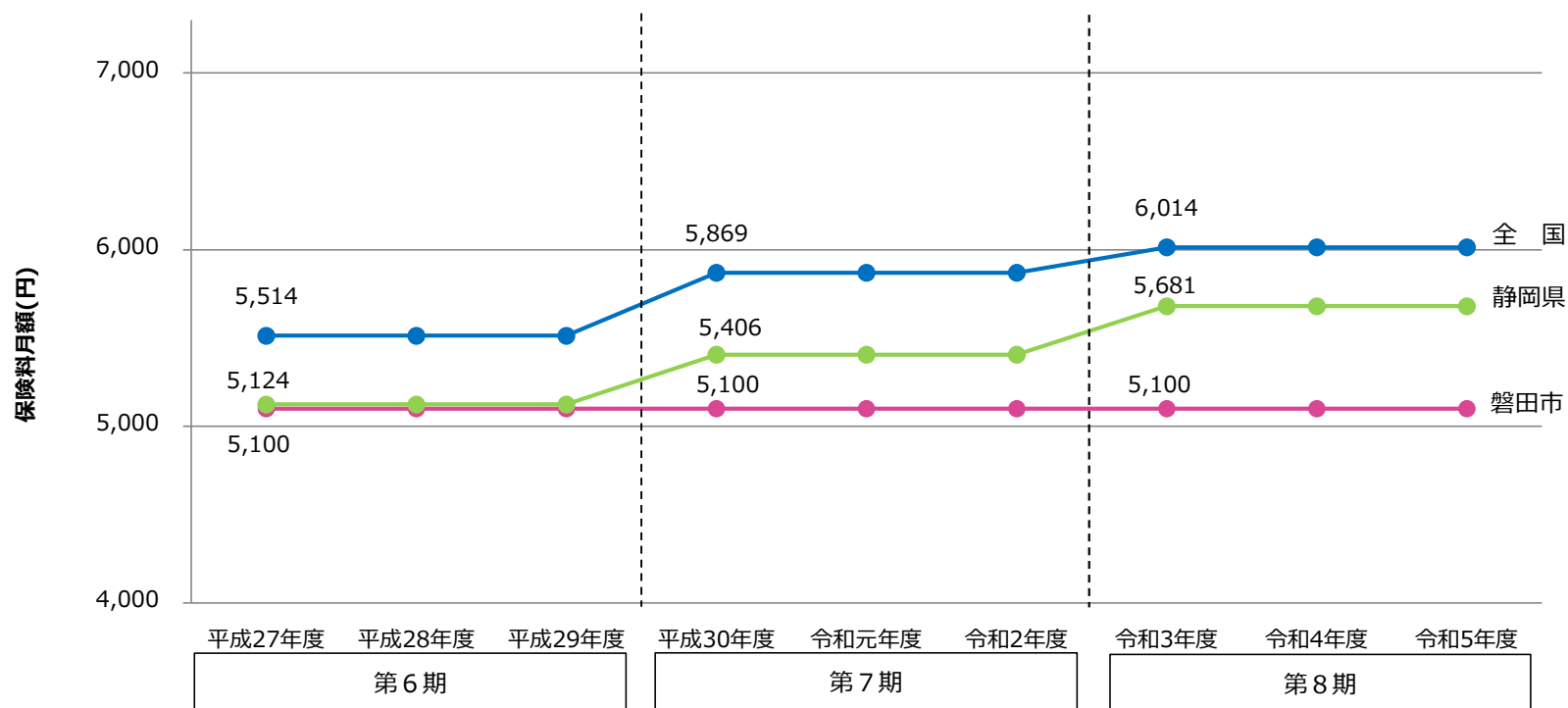
基準額をもとに、所得の低い方などの負担が大きくなならないよう、本人や世帯の課税状況等に応じて12段階に分かれて個人ごとに決まる。

所得段階別介護保険料

段階	保険料額 (円)		市民税の状況		対象となる方 要件	人数の割合 (R4.9時点)
			本人	世帯員		
	月額	年額				
第1段階	1,530	18,360	非課税	非課税	●生活保護受給者 ●老齢福祉年金受給者 ●本人の前年の課税年金収入額+公的年金以外の合計所得金額が80万円以下 本人の前年の課税年金収入額+公的年金以外の合計所得金額が80万円超120万円以下	8%
第2段階	2,550	30,600			本人の前年の課税年金収入額+公的年金以外の合計所得金額が120万円超	7%
第3段階	3,570	42,840			本人の前年の課税年金収入額+公的年金以外の合計所得金額が80万円以下	10%
第4段階	4,590	55,080			本人の前年の課税年金収入額+公的年金以外の合計所得金額が80万円超	22%
第5段階 (基準額)	5,100	61,200			課税	
第6段階	6,120	73,440	120万円以上200万円未満	14%		
第7段階	6,630	79,560	200万円以上300万円未満	7%		
第8段階	7,905	94,860	300万円以上390万円未満	2%		
第9段階	8,925	107,100	390万円以上500万円未満	1%		
第10段階	9,180	110,160	500万円以上750万円未満	1%		
第11段階	9,690	116,280	750万円以上	1%		
第12段階	10,200	122,400				

介護保険事業の財源と保険料

全国及び静岡県の1号被保険者の保険料額は、1人あたり給付費の増加に比例してきているが、本市は第6期（平成27年度）以降の変更はなく、第8期では全国及び静岡県との乖離が大きくなっている。

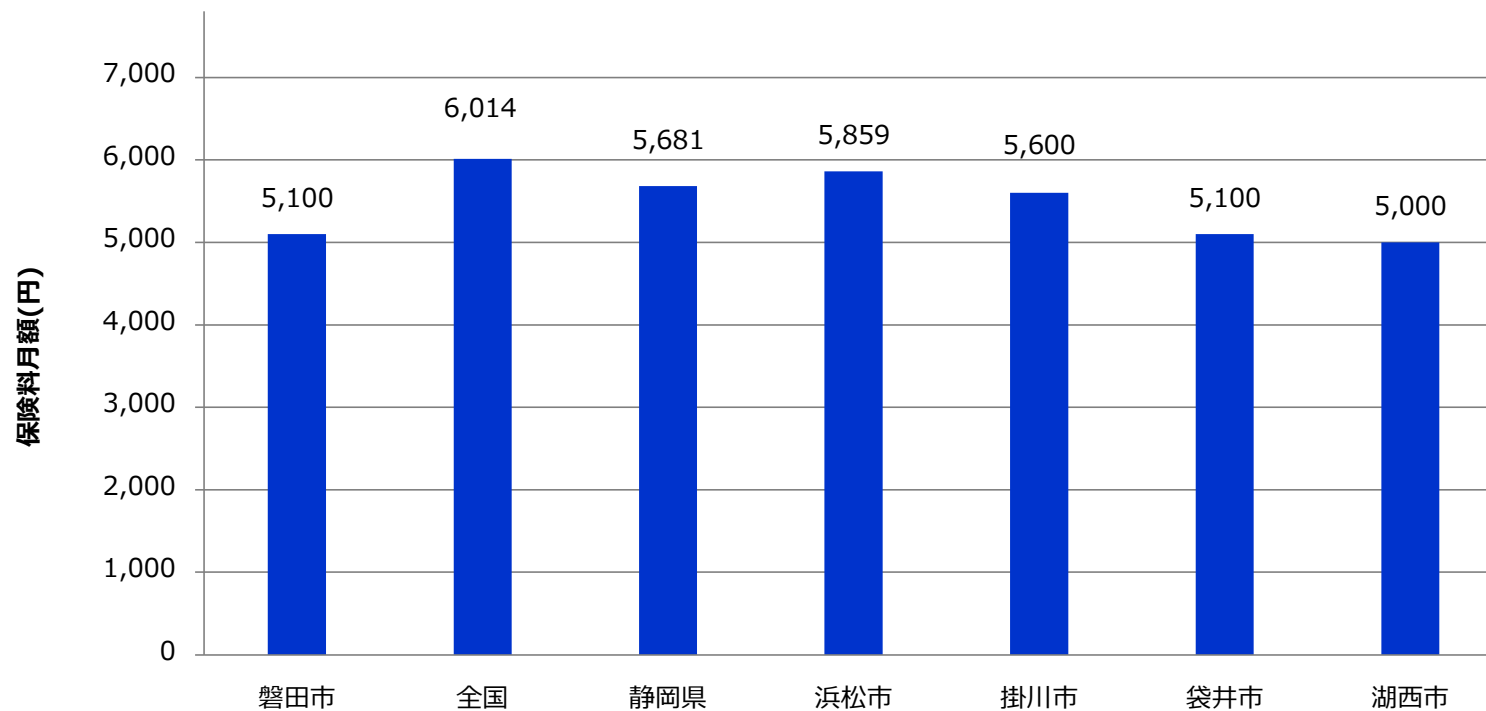


【参考】市町村合併時（平成17年度）の保険料額
 磐田市：2,800円 全国：3,293円 静岡県：2,939円

【出典】介護保険事業計画に係る厚生労働省の公表値

介護保険事業の財源と保険料

本市の保険料は、第6期（平成27年度）以降の変更がなく、周辺市と比較して低い水準にある。



【出典】介護保険事業計画に係る厚生労働省の公表値

本市の目指す姿

「本人ができることを みつけて 支えて ~フレイルの人を改善させて自立に導く~」とし、自分の力があるうちに、持てる力を引き出し、自分でできるようにする仕組みづくりを行う。

高齢者が自立した生活を長く送ることができるようにするとともに、介護給付費の増加の抑制を図る。

本人ができることを みつけて 支えて ~フレイルの人を改善させて自立に導く~

